

廃棄物データシート(WDS)

※1 本データシートは廃棄物の成分等を明示するものであり、排出事業者の責任において作成して下さい。

※2 記入については、「廃棄物データシートの記載方法」を参照ください。

作成日 年 月 日

記入者

1	排出事業者	名称	所属		記入者		
		所在地	〒	担当者	TEL	FAX	
2	廃棄物の名称	太陽電池モジュール【品番】					
3	廃棄物の組成・成分情報 (比率が高いと思われる順に記載)	主成分	ガラス	63~71	%	MSDSがある場合、CAS No.	
			アルミ	12~20	%		
			ウェハ(シリコン)	3~5	%		
			端子ボックス、ケーブル	1~3	%		
		他	鉛(ハンダ)	0.1	%未満		
		※上記は推定を含む					
	<input type="checkbox"/> 分析表添付(組成)	・成分名と混合比率を書いて下さい。ばらつきがある場合は範囲で構いません。 ・商品名ではなく物質名を書いて下さい。重要と思われる微量物質も記入して下さい。					
4	廃棄物の種類 <input checked="" type="checkbox"/> 産業廃棄物	<input type="checkbox"/> 汚泥 <input type="checkbox"/> 廃油 <input type="checkbox"/> 廃酸 <input type="checkbox"/> 廃アルカリ					
		<input checked="" type="checkbox"/> その他(ガラスくず、金属くず、廃プラスチック類)					
		※ 廃棄物が以下のいずれかに該当する場合					
		<input type="checkbox"/> 石綿含有産業廃棄物 <input type="checkbox"/> 水銀使用製品産業廃棄物 <input type="checkbox"/> 水銀含有ばいじん等					
	<input type="checkbox"/> 特別管理産業廃棄物	<input type="checkbox"/> 引火性廃油 <input type="checkbox"/> 強アルカリ(有害) <input type="checkbox"/> 指定下水汚泥 <input type="checkbox"/> 廃酸(有害) <input type="checkbox"/> 引火性廃油(有害) <input type="checkbox"/> 感染性廃棄物 <input type="checkbox"/> 銻さい(有害) <input type="checkbox"/> 廃アルカリ(有害) <input type="checkbox"/> 強酸 <input type="checkbox"/> PCB等 <input type="checkbox"/> 燃えがら(有害) <input type="checkbox"/> ばいじん(有害) <input type="checkbox"/> 強酸(有害) <input type="checkbox"/> 廃水銀等 <input type="checkbox"/> 廃油(有害) <input type="checkbox"/> 13号廃棄物(有害) <input type="checkbox"/> 強アルカリ <input type="checkbox"/> 廃石綿等 <input type="checkbox"/> 汚泥(有害)					
5	特定有害廃棄物 ()には混入有りは○、無しは×、混入の可能性があれば△	アルキル水銀 (×) トリクロロエチレン (×) 1,3-ジクロロプロペン (×)					
		水銀又はその化合物 (×) テトラクロロエチレン (×) チウラム (×)					
		カドミウム又はその化合物 (×) ジクロロメタン (×) シマジン (×)					
		鉛又はその化合物 (×) 四塩化炭素 (×) チオベンカルブ (×)					
		有機燐化合物 (×) 1,2-ジクロロエタン (×) ベンゼン (×)					
		六価クロム化合物 (×) 1,1-ジクロロエチレン (×) セレン (×)					
		砒素又はその化合物 (×) シス-1,2-ジクロロエチレン (×) ダイオキシン類 (×)					
		シアン化合物 (×) 1,1,1-トリクロロエタン (×) 1,4-ジオキサン (×)					
		PCB (×) 1,1,2-トリクロロエタン (×)					
6	PRTR対象物質	届出事業所 (該当・非該当)、委託する廃棄物の該当・非該当 (該当・非該当) ※ 委託する廃棄物に第1種指定化学物質を含む場合、その物質名を書いて下さい。					
7	水道水源における消毒副生成物前駆物質	生成物質: ホルムアルデヒド(塩素処理により生成)					
		<input type="checkbox"/> ヘキサメチレンテトラミン(HMT) <input type="checkbox"/> 1,1-ジメチルヒドラジン(DMH) <input type="checkbox"/> N,N-ジメチルアニリン(DMAN) <input type="checkbox"/> トリメチルアミン(TMA) <input type="checkbox"/> テトラメチルエチレンジアミン(TMED) <input type="checkbox"/> N,N-ジメチルエチルアミン(DMEA) <input type="checkbox"/> ジメチルアミノエタノール(DMAE)					
		生成物質: クロロホルム(塩素処理により生成)					
		<input type="checkbox"/> アセトンジカルボン酸 <input type="checkbox"/> 1,3-ジハイドロキシルベンゼン(レゾルシノール) <input type="checkbox"/> 1,3,5-トリヒドロキシベンゼン <input type="checkbox"/> アセチルアセトン <input type="checkbox"/> 2'-アミノアセトフェノン <input type="checkbox"/> 3'-アミノアセトフェノン					
		生成物質: 臭素酸(オゾン処理により生成)、ジブロモクロロメタン、ブロモジクロロメタン、ブロモホルム(塩素処理により生成)					
		<input type="checkbox"/> 臭化物(臭化カリウム等)					
8	その他含有物質 ()には混入有りは○、無しは×、混入の可能性があれば△	硫黄	(×)	塩素	(×)	臭素	(×)
		ヨウ素	(×)	フッ素	(×)	炭酸	(×)
		硝酸	(×)	亜鉛	(×)	ニッケル	(×)
		銅	(○)	アルミ	(○)	アンモニア	(×)
		ホウ素	(×)	その他	()		()
	<input type="checkbox"/> 分析表添付(組成)						

9	有害特性 (有 <input checked="" type="radio"/> 無・不明)	<input type="checkbox"/> 爆発性 <input type="checkbox"/> 引火性(°C) <input type="checkbox"/> 可燃性 <input type="checkbox"/> 自然発火性(°C) <input type="checkbox"/> 禁水性 <input type="checkbox"/> 酸化性 <input type="checkbox"/> 有機過酸化物 <input type="checkbox"/> 急性毒性 <input type="checkbox"/> 感染性 <input type="checkbox"/> 腐食性 <input type="checkbox"/> 毒性ガス発生 <input type="checkbox"/> 慢性毒性 <input type="checkbox"/> 生態毒性 <input type="checkbox"/> 重合反応性 <input type="checkbox"/> その他()
10	廃棄物の物理的 性状・化学的性状	形状(固体) 臭い() 色() 比重() pH () 沸点() 融点() 発熱量() 粘度() 水分()
11	品質安定性	経時変化(有 <input checked="" type="radio"/> 無) 有る場合は具体的に記入
12	関連法規	危険物(消防法)・特化則(特定化学物質障害予防規則)・有機溶剤・毒劇物・悪臭
13	荷姿	<input type="checkbox"/> 容器() <input type="checkbox"/> 車両() <input type="checkbox"/> その他()
14	排出頻度 数量	頻度(スポット・継続予定) () kg・t・ μ g・m ³ ・本・缶・袋・個 / 年・月・週・日
15	特別注意事項 (有 <input checked="" type="radio"/> 無)	※取り扱う際に必要と考えられる注意事項を記載 ・避けるべき処理方法、安全のため採用すべき処理方法 ・他の廃棄物との混合禁止 ・粉じん爆発の可能性 ・容器腐食性の可能性／注意点 ・廃棄物の性状変化などに起因する環境汚染の可能性 ・環境中に放出された後の支障発生の可能性(消毒用塩素等との反応により 他の物質を生成し、水道取水障害に至る可能性等) 等 ◆危険-感電の恐れ-太陽電池は光があたると電流が流れる。作業時は感電に注意が必要。 ・最大電流、電圧を確認し、それに耐えうる絶縁手袋、保護メガネ等を着用。 ・受光面(ガラス面)に光があたらないよう、黒シートをかける、または下に向ける。

【参考】 その他の情報

- ・ サンプル等提供 (均一サンプル有 ・ 不均一サンプル有 ・ サンプルの一部分有 ・ サンプル無 ・ 写真有)
- ・ 産業廃棄物の発生工程等
 「3廃棄物の組成・成分情報」を推定する根拠となる、使用原材料・有害物質・不純物の混入、排出場所
 がわかる発生工程の説明を書いてください。 工程前からの持ち込み成分があれば書いてください。
 工程図への記入でも可。
 (処理業者においては、不純物混入の可能性や廃棄物成分のブレ幅の推定、分析頻度等の
 判断材料となります。)

<排出事業者及び処理業者内容確認欄>

No.	内容確認日時	排出事業者担当者	処理業者担当者	備考

<変更履歴>

No.	変更日時	排出事業者担当者	処理業者担当者	変更内容